

未知なる世界との 出会いをもたらし 劇場です。

齋藤美奈子
(文芸評論家)

本は基本、ひとりで読むものですが、知識や驚きをだれかと共有することで楽しみが何倍にも広がります。図書館は「見、本が並んでいるだけの場」に見えるが、本当は未知なる世界との出会いをもたらし劇場です。塩尻市立図書館は「攻めの読書」を目指している！「本の寺子屋」がひとつの証拠。参加しない手はありません。



齋藤 美奈子
(2017年度 講師)

「信州しおじり本の寺子屋」は、塩尻市立図書館が中心となって、生涯読書を推進するために設置するものです。原型は、地域の人々の生涯学習と出版業界人の研修の場として、1995年に今井書店グループが鳥取県米子市に開設した「本の学校」にあります。

本事業は、その精神を受け継ぐと共に、塩尻市が出版王国と言われる信州に所在し、日本の出版文化に偉大な軌跡を残した筑摩書房の創設者、古田晁の生誕の地であることに鑑み、講演会、講座等のごまざまな事業を通じて「本」の可能性を考える機会を広く提供するものです。

活字離れといわれる昨今の状況に対して、著者、出版社、書店、図書館などが連携して本の魅力を発信し、出版文化の未来に寄与するために、図書館を「本の寺子屋」とし、読者も含めてここに集う人々の知恵の交流を促すことで、地方発の文化の創造と発信に挑戦したいと考えております。

皆様のご支援、ご参加をお願いいたします。

本の可能性を考えたい。

第7期
信州しおじり

SHINSHU SHIOJIRI
HON NO TERAKOYA

本の

寺子屋

2018

後援、協賛いただける団体、企業等を募集しています。

塩尻市立図書館

〒399-0736 塩尻市大門一番町12番2号 えんぱーく内
TEL 0263・53・3365 FAX 0263・53・3362
E-mail tosho@city.shiojiri.lg.jp

【電 車】JR塩尻駅下車、東口(正面口)から徒歩約8分

【車】長野自動車道 塩尻ICから約10分

※駐車場は市民交流センター平面駐車場および連絡通路でつながった「市営大門駐車場」をご利用ください。



<https://www.library-shiojiri.jp/>

塩尻市立図書館
SHIOJIRI CITY LIBRARY

【講師一覧】

- 高橋 伴明
- 横松 美千繪
- 久間 十義
- 大空 眞弓
- 佐藤 直子
- 丸山 光枝
- 田揚 江里
- 澤宮 優
- 小寺 卓矢
- 井出 彰
- オフィス伝わる
- 金原 瑞人
- サクラ・ヒロ
- 山本 克俊
- 石井 もと子
- 窪田 雅之
- 中澤 雄大
- 古厩 智之

本の
寺子屋

LECTURE

講演会 企画展

EXHIBITION

5・20 (日) 高橋伴明(映画監督)、横松美千繪(故・立松和平夫人)
作家の魅力・映画の魅力

6・10 (日) 久間十義(作家)
小説と私

6・24 (日) 大空真弓(女優)
なつかしい時間

7・8 (日) 佐藤直子(東京新聞論説委員)
戦争体験を語り継ぐこと、受け継ぐこと

7・30 (月) 学校職員向け講座
丸山光枝(調べ学習研究会「調之森」代表)
役に立つ学校図書館をつくる
調べ学習ワークショップ

7・31 (火) 学校職員向け講座

田揚江里(東京学芸大非常勤講師、
鳥江立緑野小学校図書館アドバイザー)
学校図書館を活かした学びの在り方
学校を巻き込む司書教諭と学校司書の協働

8・5 (日) 澤宮優(ノンフィクション作家)
ノンフィクション作家残酷物語

9・2 (日) 小寺卓矢(写真絵本作家)
撮ること・綴ること・伝えること

9・9 (日) 井出彰(作家・元図書新聞代表)
本を伝える。本で伝える。

9・25 (火) 図書館職員向け講座
高橋佑磨(オフィス伝わる・千葉大学理学部助教)
図書館員のための「伝わる」チラシづくり実践

10・14 (日) 金原瑞人(翻訳家・法政大学社会学部教授)
翻訳の言葉、言葉の翻訳

10・21 (日) 古田晃記念館文学サロン
【第1部】サクラ・ヒロ(作家) ●協力:株式会社筑摩書房
太宰治賞を受賞して
デビューまでの道のりと、文学への想い
【第2部】山本克俊(元筑摩書房編集者)
忘れ得ぬ人々―筑摩書房と私

10・28 (日) 地域文化サロン
石井もと子(ワインコーディネーター・ジャーナリスト)
世界からみた塩尻ワイン

11・11 (日) 地域文化サロン
窪田雅之(元松本市立博物館長・長野県民俗の会会員)
民話で見る塩尻の風景

11・25 (日) 中澤雄大(毎日新聞記者)
新聞記者の読書

3・10 (日) 映画館「東座」タイアップ企画
古厩智之(映画監督)
原作と向き合う

4 2018

5

6

7

8

9

10

11

12

1 2019

2

3

7・10 (火)―7・29 (日)
鶴と亀写真展
田舎のリアルなかつこよさ
●協力:フリーペーパー『鶴と亀』

7・30 (月)―8・26 (日)
雑誌「暮しの手帖」
創刊70周年特別企画
戦中・戦後の暮しの記録
●協力:株式会社暮しの手帖社

11・22 (木)―12・27 (木)
雑誌「ナショナルジオグラフィック」
創刊130周年特別企画
ナショナルジオグラフィックの世界
●協力:株式会社日経ナショナルジオグラフィック

1・5 (土)―1・27 (日)
紙しばいの世界
●協力:株式会社童心社

2・26 (火)―4・2 (火)
武井武雄展
ラムラム王が峠を越えてやってくる
●協力:イルフ童画館

「信州しおじり 本の寺子屋」は、2012(平成24)年7月29日(日)に開校しました。年間を通して本の魅力を発見し、本の可能性を考えるためのさまざまな講演会や講座、企画展などを開催します。各事業の詳細は個別に発表します。



子ども本の寺子屋も
開催しています。
くわしくは
別パンフレットを
ご覧ください。

